

情報提供



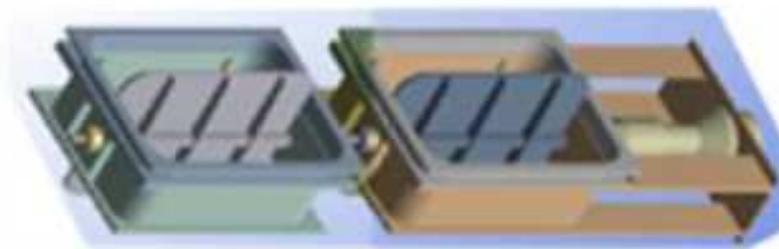
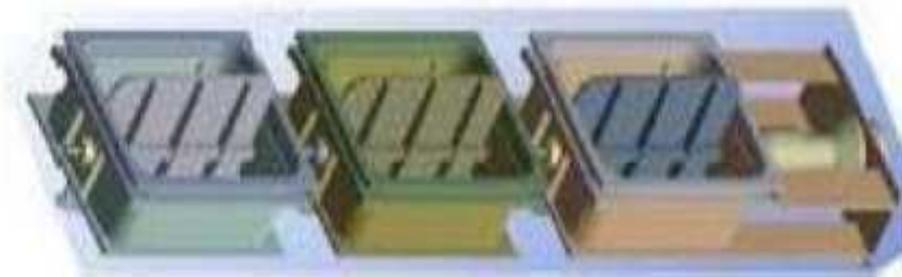
島根原子力発電所の安全対策工事について

2022年10月14日

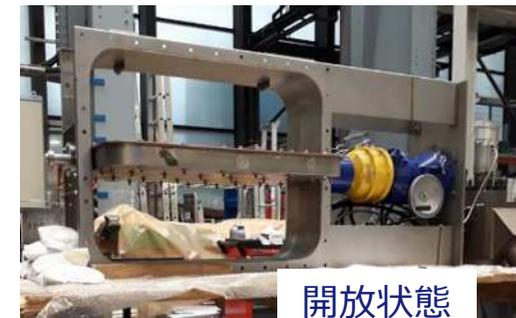
島根原子力発電所

原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネル閉止装置

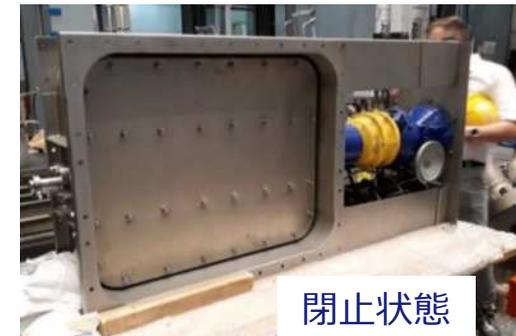
- 原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネル（BOP）は、建物側壁に2箇所設置されている。蒸気管の破断等が発生した場合、BOPが開放して建物の内圧上昇を抑制する。
- BOPが開放した状態で、炉心が損傷し放射性物質の放出にいたった場合、開口部を閉止し、原子炉棟の気密性を確保するため、ダンパ式の原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネル閉止装置を設置する。



BOP閉止装置（イメージ）



開放状態



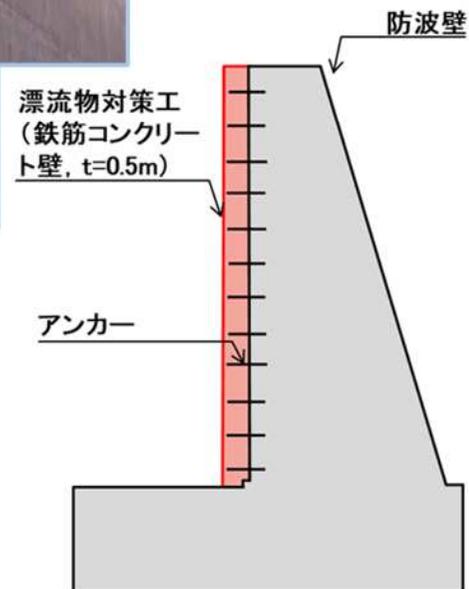
閉止状態

通常時：ダンパは開放状態
（BOP開放可能）

BOP開放後：ダンパを閉止する

漂流物対策工（防波壁）

- 津波防護施設である防波壁に対し漂流物による影響を及ぼさないよう、漂流物による衝突荷重の分散を図ることを目的とし、影響防止措置として漂流物対策工を設置する。
- 漂流物対策工は津波による波力、漂流物の衝突による荷重に対し耐えられる構造とする。また、基準地震動 S_s に対する耐震性を有する構造とする。



漂流物対策工 設置状況

土石流等の対策に伴う連絡通路設置工事

- アクセスルート等の一部設備が土石流危険区域範囲に含まれているため、土石流によりアクセスルート等が使用できないことを想定しても、重大事故等対応ができるよう、土石流の影響を受けないアクセスルート（要員用）として管理事務所2号館南に連絡通路を設置する。



【連絡通路断面図】

